

## 金融関連ビジネスモデル創出促進事業 事業概要

### 1 事業の目的

本事業は、キャッシュレス決済、仮想通貨、トランザクションレンディング、情報銀行等をはじめとした、独自性・優位性のある金融関連ビジネスモデルの創出に対する取組を支援することによる、経済金融活性化特別地区(名護市)内への金融関連事業者及び金融関連ビジネスの集積促進を目的としています。

### 2 補助事業対象範囲

- ① 経済金融活性化特別地区内で実施する新たな金融関連ビジネスモデルの構築
- ② 当該ビジネスモデルの実施に必要な情報システム等の開発
- ③ 前記①・②で開発したビジネスモデル、情報システムの機能や効果等を検証するための実証活動、及び当該活動を通じた有用性、収益性、継続性等の分析・評価の実施  
※実証活動は沖縄県内で実施すること。  
(県内であれば、経済金融活性化特別地区でなくてもよい)

### 3 補助内容

- 補助対象：経済金融活性化特別地区内において事業化の可能性が高い金融ビジネスモデルの構築や実証活動に対する経費
- 補助限度額：10,000千円
- 補助率：補助対象経費の2/3
- 補助期間：交付決定の日から令和2年2月

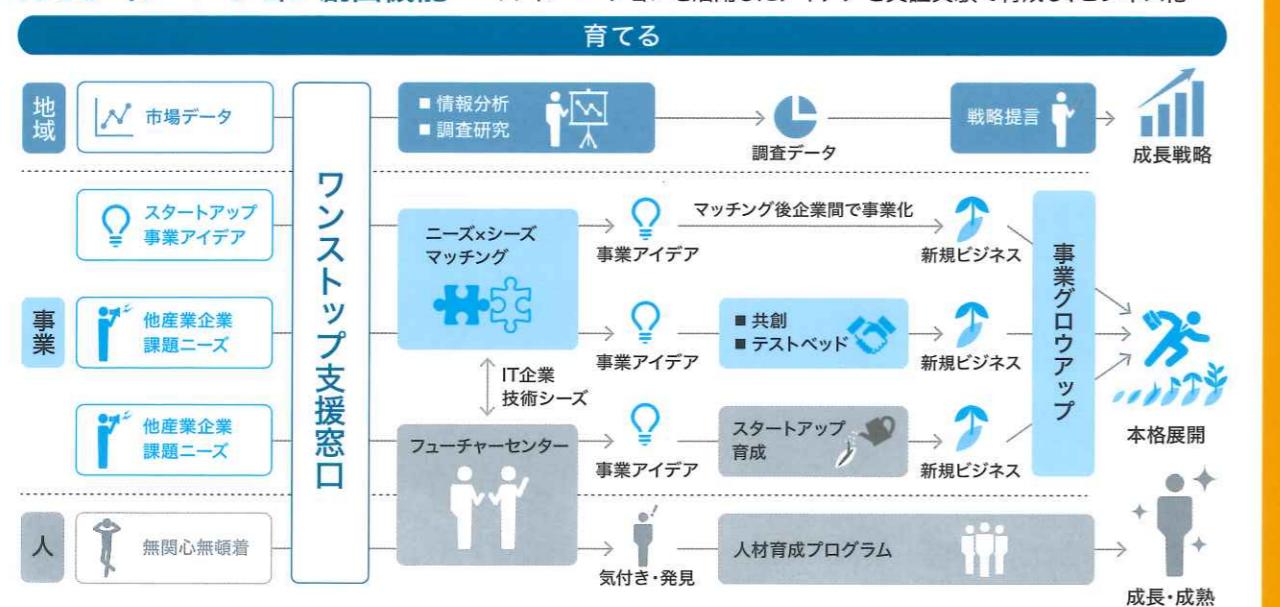


ITイノベーションを活用し、サービス・産業を沖縄で共創する。

ITがもたらすイノベーションを、沖縄の強み・特色産業である観光業、物流業、製造業、農業、金融業など各産業分野へ応用し、産業全体の振興を図るとともに、実証事業や事業マッチングを通じて得た新ビジネス、新サービスの全国、全世界への展開を目指します。

#### ISCO イノベーション創出機能

ITイノベーションを活用したアイデアを実証実験で育成し、ビジネス化



お問い合わせ

沖縄県 商工労働部 情報産業振興課  
〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1丁目2番2号  
TEL: 098-866-2503

一般財団法人 沖縄ITイノベーション戦略センター  
〒900-0004 沖縄県那覇市銘苅2丁目3番6号(那覇市IT創造館 4階)  
TEL: 098-953-8154



一般財団法人 沖縄ITイノベーション戦略センター

沖縄県委託事業

# 【令和元年度】 金融関連ビジネスモデル 創出促進事業 成果事例



アビームコンサルティング株式会社

## イベントマネジメント×キャッシュレス決済による業務負荷削減・売上向上の実現 金融サービスによる イベントビジネスの消費促進・合理化事業

少子高齢化が進展する中、経済波及効果の高い観光産業は重要な成長産業として注目が高まっています。観光需要を取り込み、地域活性化等の効果を得るために、ICTを多面的に活用する「スマートツーリズム」等の実現が重要になるとともに、個人の嗜好性に応じたマーケティングが重要です。当社ではイベントビジネスにおける課題解決を目的に、チケッティングや販売・運営管理等を含め、「全体最適」によって利益拡大を実現するサービスの構築を目指し、体験型観光施設「むら咲むら」と協同でイベントマネジメントシステムの実証実験を行い、効果を検証しました。

### 1 事業概要

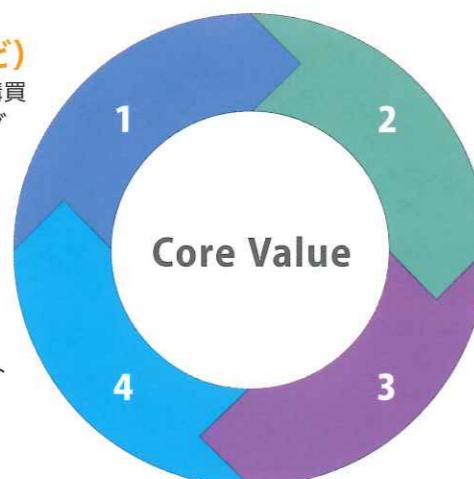
イベントビジネスでは、来場者の属性、滞在時間、購買金額などの動向を把握し集客すると共に、決済や集計業務を効率化し、マーケティング施策に注力することが重要です。そのためにイベントマネジメントシステムでは、チケッティング、キャッシュレス決済、リアルタイムデータ分析などの機能を提供しています。

### 3 事業の有効性

実証実験を通じて、店舗側の売上集計に係る業務の効率化、支払時のリードタイムの改善、キャッシュレス決済による顧客単価と売上の向上を実現し、更に、来場者属性と紐づけた購買行動や移動動線を把握することで、マーケティングに有効なデータを収集できました。イベントビジネスにおける「全体最適」を実現できるものと考えます。

### 顧客情報の収集(動線把握など)

チケット情報と会員情報を紐づけ、顧客購買行動や移動動線の把握などマーケティングに活用できるデータ収集を実現します。



### 運営状況の可視化

テナントの販売状況、顧客の動態情報をリアルタイムで管理し、テナントマネジメントや業務効率化の価値をご提供します。

### 2 実証内容

むら咲むらの入場口で来場者に決済機能付きのリストバンドを配布し、属性を記録。購買行動の違いを把握するため、リストバンドは園内で使えるクーポンあり/なしのものを用意。来場者が園内で購買する際に、店舗側でスマートフォンアプリを用いてリストバンドをスキャンし、購買データや滞在時間等を記録しました。

### 4 事業のターゲット

まずは沖縄県内の観光施設やイベント等に導入を提案するとともに、クレジットカードとの連携やアプリの操作性改善などを進め、サービスの改良に努めます。将来的には蓄積したデータを開示し、沖縄県の観光政策や事業者へのコンサルティングに活用、観光客の消費単価の向上やイベント業務の効率化に貢献します。

### サービスのユーザー利用イメージ



#### 入園(チケット購入)

- チケット/バウチャー/顧客情報の電子化
- モバイル端末/リストバンドによる入場管理
- 顧客属性単位でのチケット種別管理



#### 商品購入

- モバイル端末での商品、購買管理
- モバイル端末/リストバンドによる決済(クーポンをバリューに置き換えて実施)



#### 退園(運営状況管理)

- モバイル端末/リストバンドによる退場管理
- 入場時間と退場時間を記録(動線長の把握)
- 顧客利用履歴、各店舗の購買実績の即時管理



#### 追加チャージ・購入履歴の確認

- モバイル端末でのチャージ、購買履歴照会
- モバイル端末/リストバンドでの追加チャージ
- モバイル端末での返品等の異例処理管理

### 体験型観光施設「体験王国むら咲むら」園内で8日間、実証実験を実施



①売上拡大(収益向上)



②管理業務の効率化



③顧客情報の収集・把握

### モバイル端末/リストバンドによる購買機能

- 購買金額が非利用者対比28%増加
- キャッシュレスによる購買単価の増加

### 属性・行動データによる顧客利用履歴管理機能

- 業務時間が現状対比90%削減
- 人為的ミスの発生抑止を実現

### チケッティング機能による顧客管理

- 365名の顧客情報を分類毎に収集
- サービス非利用者対比、利用者滞在時間は約40分長く、動線長が拡大

### 実証実験結果へのむら咲むら様コメント

今回の実証実験を通じて、キャッシュレス決済により施設全体の売上が向上するだけでなく、日常業務も圧倒的に効率化可能なことが実感でき、インバウンドも増加中の今、こういった仕組みは必要であると強く認識しました。今後はコスト調査や施設内での調整も行いながら、導入に向けて検討を進めていきたいと考えています。

### 当社の今後の展望

沖縄県は観光施設やイベントが多く、「県そのものがテーマパーク」といえますが、観光客や各々の来場者に対して適切な情報提供が不十分で、テーマパーク全体での体験には至っておらず、それが消費単価低迷の一因だと思われます。今後、本システムを発展させ、県全体の観光客の購買動向を把握することで、消費単価の向上が期待できると思います。当社は沖縄県を皮切りに全国へ展開を進め、イベントビジネスや観光の活性化に貢献したいと考えています。

### 企業概要

企 業 名 / アビームコンサルティング株式会社  
代 表 者 / 代表取締役社長 岩澤 俊典  
営 業 内 容 / マネジメントコンサルティング、ビジネスプロセスコンサルティング、ITコンサルティング、アウトソーシング  
設立年月日 / 1981年(昭和56年)4月1日  
住 所・TEL / 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 丸の内永楽ビルディング 24階 受付 03-6700-8800  
Webサイト / <https://www.abeam.com/>

### アビームコンサルティング株式会社について

アビームコンサルティングは、アジアを中心とした海外ネットワークを通じ、それぞれの国や地域に即したグローバル・サービスを提供している総合マネジメントコンサルティングファームです。  
戦略、BPR、IT、組織・人事、アウトソーシングなどの専門知識と、豊富な経験を持つ約6,100名のプロフェッショナルを有し、金融、製造、流通、エネルギー、情報通信、パブリックなどの分野を担う企業、組織に対し幅広いコンサルティングサービスを提供しています。